

三河商人道

PART
182

株式会社デンソーパーラー

グループリーダー 堀内俊次 君

青年部は学校である！！



【会社・仕事への思い】

会社は創業56年になります。創業は様々な職業経験をしたチャレンジ精神旺盛な7名から始まり、現在は巨大な組織へと変貌を遂げました。デンソーパーラーは会社理念を「利他の心」とし、誰にでも愛される面が強いですが、一方で様々な商品を常に考え提供していくまさにデンソーの福利厚生の一助を担い、活躍されている素晴らしい会社です。いつもお客様の気持ちを考え、時代の流れを読むことに没頭する日々ですが、お客様の笑顔を見た時に全ての疲れが飛んでしまうと笑顔で話されていたのがとても素敵でした。今後についての目標としてデンソーグループの中での地位を確かな物にしていき知名度を大きくしていくことを目標にされています。「人を見る」と言う力を高めることに限界はなく大切であるという原点の大切さを教えていただきました。

【青年部に入会されたきっかけ】

他会卒業後に少しのんびりしようと思っていたが、新たな友人を作り、まだ見ぬ世界を見たい、そしてまた新しい「お宝」を手に入れようと思い、青年部に入会されました。お話中の目の輝きは厳しさの中にとっても温かさを感じました。

【思い出に残る青年部活動】

平成21年度に委員会幹事として、当時、担当副会長だった尾崎邦泰先輩と1年を通して様々な活動を行なったのが大変思い出深いと話していただきました。様々な考えを学び、新たな自分を考えるきっかけになった忘れることのできない1年と当時を思い出された笑顔には充実感が溢れていました。

【趣味など】

小学校からサッカーをしており（高校生時はやっていない）、現在も青年部でFC A-KINDに所属をしています。また、中学校からはギター（ヘビメタ）を始めると言うワイルドな趣味をお持ちです。その一方で、読書が大好きという本当に多くの趣味をお持ちです。また、仕事に役立てようと様々なお店巡りも大好きという人生を本当に楽しんでいるのが伝わってくるお話をさせていただきました。

【青年部とは・・・】

青年部とは学校である！！失敗から多くを学べる素晴らしい場所であること、自分が望み行動を起こせば様々な方向性・可能性を自分に持ってくるができる場所であると力強くおっしゃってくださいました。青年部には目に見えない宝物がたくさんある。卒業する時には多くの宝物を抱えて卒業して欲しいというお言葉にその場の現役メンバーは全員頑張ろうという思いになりました！

取材担当 / H29年度 交流委員会メンバー

